

いきいきフェスタ TAKO2022

3年ぶりの
会場開催!



文化×産業×健康

3つのテーマが織りなした秋のハーモニー



- 1 芸能発表大会で日頃の成果を披露
- 2 多古高校吹奏楽部の息の合った演奏
- 3 熱唱! 小島嵩弘さんの生ライブ
- 4 9 うまく切れた? 丸太切り競走
- 5 名物! のびたラーメン
- 6 自慢の作品を展示 文化祭展示作品
- 7 懐かしのピンテージカーで記念写真
- 8 楽しくスポーツ体験「ユニカール」
- 10 ラテンミュージック ポリビアfolkローレ演奏&ダンス

多古高史上初 プロ野球選手誕生!

10月20日に開かれたプロ野球ドラフト会議において、多古高校野球部出身の宮内春輝選手が北海道日本ハムファイターズから6位指名を受けました。宮内選手は多古高校から明星大学へ進学した後、日本製紙石巻硬式野球部に所属し努力を重ね、見事球界入りを果たしました。



日本製紙石巻硬式野球部時代の宮内選手

野球を始めた頃からの夢であったプロ野球選手となり、うれしさ、信じられない気持ち、自分がプロで通用するのかという不安など、さまざまな気持ちが入り混じっています。その中でも、今までテレビで見ていたプロの打者と対戦できることが一番の楽しみであり、ワクワクしています。また、自分の母校である多古高校出身で初のプロ野球選手になれたことは非常に光栄で、うれしく思っています。これから日本ハムファイターズで活躍し、多古高校、そして多古高校時代の恩師である迫屋監督に恩返しができるよう、自分らしく楽しみながら頑張っていきたいと思えます。



見事プロ入りを果たした宮内春輝選手(写真前列右から1番目)

進化を続ける日本の空の表玄関

- 11月22日 -

多古中学校で全校生徒を対象に、「成田国際空港の役割と環境への取り組み」をテーマとした講演会が行われました。講演の中では「進化」というワードが何度も聞こえ、生徒たちは実際に開港当初と現在の航空機の音を聞き比べ、現在の音の静かさに驚いていました。講演の最後には、生徒から「防音壁」や「空港と住民の共存」についての質問があり、空港への関心が高まっていると感じました。

多古町と成田空港は今まで以上に密接に関わり、共生・共栄を進めてまいります。



全日本クレール射撃大会出場

10月22日、23日に開催された全日本クレール射撃大会に多古町猟友会所属の戸村輝雄(とむらてるお)さんが出場し、全国7位の好成績を残しました。

【戸村さんコメント】

厳しい予選を勝ち抜いた61名が参加する国内最高峰の大会に出場することができ、ベストを尽くしました。2日間の合計点で競い合い、ファイナル進出となる6位まで1点及ばず、自らの実力を痛感しました。まだまだ反省点も多く、来年も全日本選手権出場を目指し、日々精進を重ねます。最後に、多古町猟友会様をはじめ、応援していただいた方々に改めて心より感謝申し上げます。



全日本クレール射撃大会に臨む戸村さん

